

第1学年前期課題及び後期選択課題例

前期は陶芸の課題を学習します。

陶芸	内容	陶芸の基本的技術を学ぶ。(荒練り、菊練り、成型、素焼き、釉がけ、本焼き等) 1. 名札作り 2. 紐作り：湯のみ 3. 板作り：マグカップ 4. 展開図による成型、染付け：組皿
	計画例	構想・技法調査・選択プリント(1)→土練・成形(1)→削り(1)→〈素焼き〉 →釉がけ(1)→〈本焼き〉→完成(計:4)

後期は選択で学習します。選択課題例を参考にして後期の計画をたててください。

※()は時間数

プランニング(製図の提出が必須)

建築模型	内容	コンセプト(目的、居住性、構造、立地条件)を明確にし、既存の建物の復元やオリジナルな建物を計画し、模型を制作する。一般住宅は1/50、城、美術館、スタジアム、図書館など公共の施設は1/100の縮尺として製図する。スチレンボード・バルサ・栓棒・プラ板・各種パウダー・スポンジ等を使用。アイデアを駆使する
	計画例	構想・技法調査(2-4)→選択プリント・設計図材料の確認((5-11)→ 素材の切り出し・組立(7-11)→完成(計:14-28)

木(木彫・木のおもちゃ、木工は製図の提出が必須)

木彫	内容	鎌倉彫、その他技法による木彫を盆や手鏡に施す。伝統的な工芸作品のよさを理解し、細かな彫りの技術を習得する。盆や手鏡は既成の木材を使用。塗装して仕上げる。
	計画例	構想・技法調査(2-4)→選択プリント・設計図・材料の確認(6-11)→彫り(5-11)→ 塗装(1-3)→完成(計:14-28)
木工	内容	集成材、シナ合板などを使って、小家具、本棚、キャビネット、椅子などをデザインし制作する。おもちゃ木で作るおもちゃ、オルゴール等独自のアイデアで。
	計画例	構想・技法調査(2-4)→選択プリント・設計図・材料の確認(6-11)→木取(1-3)→ 切断(4)→やすり(1)→組立・接着(2-3)→塗装(1-3)→完成(計:17-29)

陶芸	内容	「やきもの」について理解を深め、電動ろくろによる成型技術を習得し、茶碗・花器・壺・皿などを制作する。手びねり・板づくりなどによる成型でもよい。
	計画例	構想・技法調査・選択プリント(1)→土練・成形(1)→削り(1)→〈素焼き〉 →釉がけ(1)→〈本焼き〉→完成(計:4)

革

レザークラフト	内容	牛革を加工しオリジナルなバック(小ぶり)や財布、小物を制作する。カービング、スタンピングの技術を駆使しデザインし、好みの色で染色。必要に応じてパーツを付け、糸や革ひもで縫い合わせる。初めて制作するのは、小銭入れを最初に制作し流れを把握する。
	計画例	構想・技法調査・選択プリント(1-2)→型紙・裁断(1-2)→染色(1)→ トコとコバ(1)→接着・金具・かがり・手縫い他・仕上げ(2-8)→完成(計:6-14)

ガラス

トンボ玉	内容	とんぼ玉(とんぼだま、蜻蛉玉)は、穴の開いたガラス玉(ビーズ)のこと。模様をついたガラス玉をトンボの複眼に見立てたため、「とんぼ玉」と呼ばれたといわれている。
	計画例	構想・技法調査・選択プリント(1)→制作練習:1時間で4~6個制作可能(1-3)→ 慣れてきたら技法研究しながら制作(2-10)→完成(計:4-14)
サンドブラスト	内容	コンプレッサーによる圧縮空気と研磨剤(金剛砂など)を混合した物を、ガラスの表面にマスキングシートに模様を切り抜いたものに吹き付けて加工する。
	計画	構想・技法調査・選択プリント・材料の確認(2-3)→転写・カット(2)→ 吹付(1)→完成(計:5-6) ガラスリツェンとの組み合わせも可能

金属(磨り出しは彫金リングデザインシートの提出が必須)

シルバー	内容	圧迫鋳造:ロストワックによるアクセサリ制作。鋳型に銀を流し込み形を作る 摺りだし:シルバー950の平角線(7mm×2mm)をカットしたもののロウ付けし棒や すりですり出して制作する。
	計画例	<圧迫鋳造> 構想・技法調査・選択プリント(三面図に実物大で描く)・ワックス転写(2-3)→ 成形・型取り(3-5)→脱ロウ・鋳造(1)→磨き(2-5)→完成(計:7-14)
	計画例	<磨り出し> 構想・技法調査・選択プリント・彫金リングデザインシート(2-3)→ ロウ付け(1)→削り(2-5)→磨き(2-5)→完成(計:7-14)
銅・真鍮	内容	鍛金:銅板を打ち出して成型する。 食器:真鍮版を切り出し研磨して制作。鏡面仕上げ後業者へ。
	計画例	<鍛金(銅)> 構想・技法調査・選択プリント(2-3)→裁断(1)→焼きなまし・加工(3-7)→ 磨き(1)→着色・仕上げ(1-2)→完成(計:8-14) <食器(真鍮)> 構想・技法調査・選択プリント(2-3)→転写・裁断(3-5)→磨き(2-3)→ 加工(1)→磨き・仕上げ(2-3)→完成(計:10-14)

その他 応相談・工芸に関する調査、研究レポート・教科書等を見て 材料の調達可能なもの

選択プリント (マグカップ)

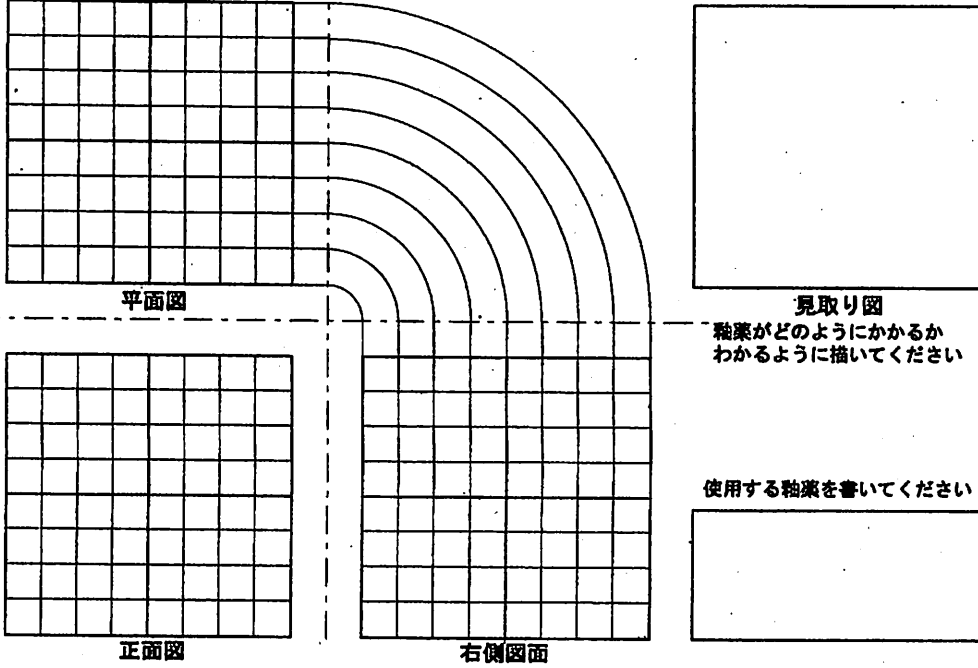
年 組 番 氏名

選択名

制作予定時間数

選択内容 (どんなものを作るのか教科書も参考にし具体的に書いてください)

制作するものを三面図で書き見取り図も描いてください。



教科書等を参考に作品解説をしてください

Blank area for writing the explanation of the work.

実物大設計図 (マグカップ)

平面図 (上から見た図)

Large grid area for drawing the top view of the mug cup.

正面図 (正面から見た図)

Large grid area for drawing the front view of the mug cup.

年 組 番

氏名

選択プリント (湯呑み)

年 組 番 氏名

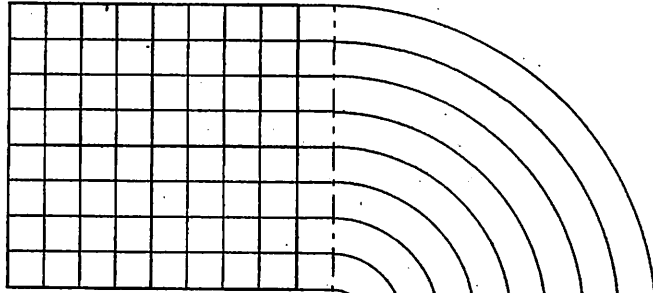
選択名

制作予定時間数

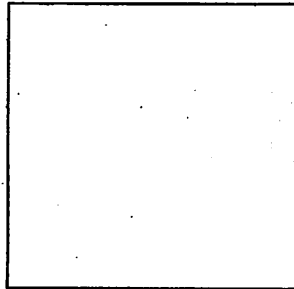
選択内容 (どんなものを作るのか教科書も参考にし具体的に書いてください)

Blank box for selection content.

制作するものを三面図で書き見取り図も描いてください。

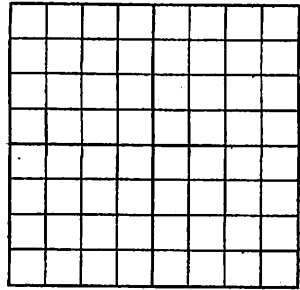


平面図

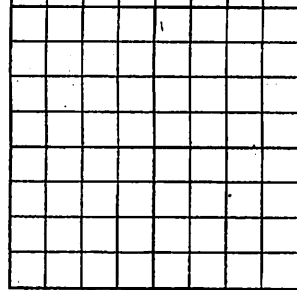


見取り図

軸線がどのようにかかるかわかるように描いてください



正面図



右側図面

使用する軸線を書いてください

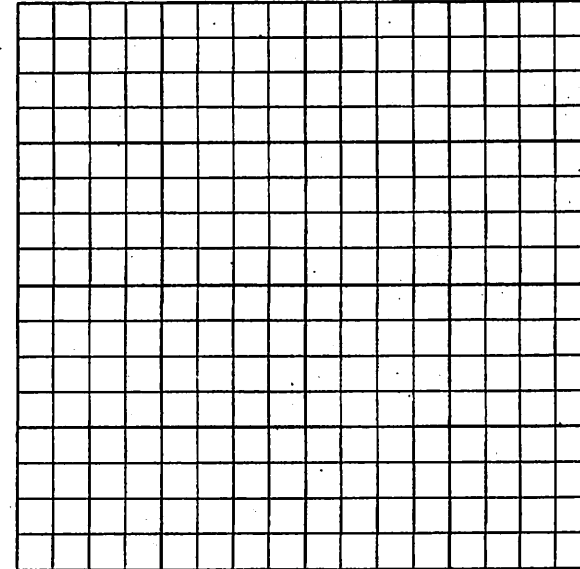


教科書等を参考に作品解説をしてください

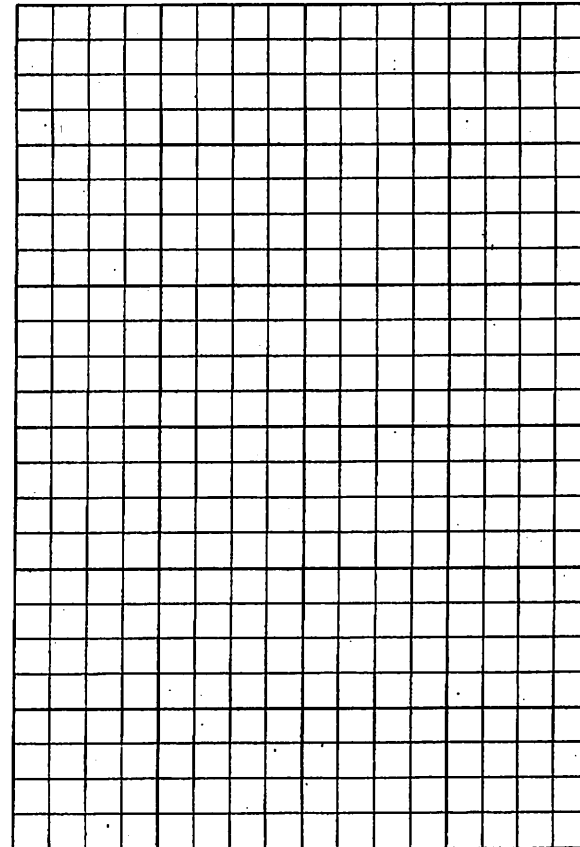
Large blank box for the work explanation.

実物大設計図 (湯呑み)

平面図 (上から見た図)



正面図 (正面から見た図)



年 組 番

氏名

選択プリント (組皿)

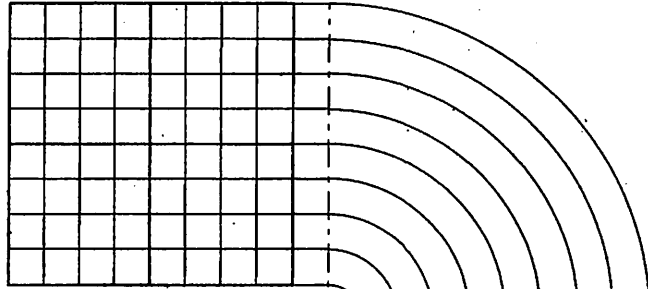
年 組 番 氏名

選択名

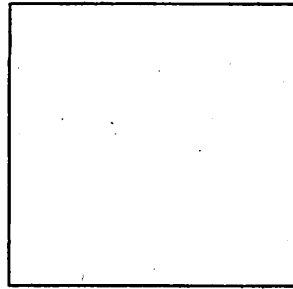
制作予定時間数

選択内容 (どんなものを作るのか教科書も参考にし具体的に書いてください)

制作するものを三面図で書き見取り図も描いてください。

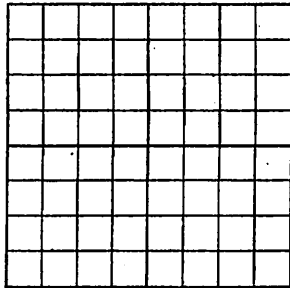


平面図

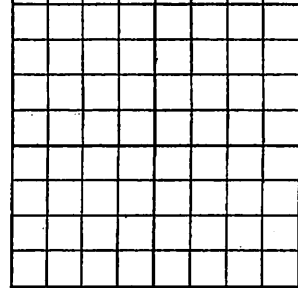


見取り図

釉薬がどのようにかかるかわかるように描いてください



正面図



右側図面

使用する釉薬を書いてください

教科書等を参考に作品解説をしてください

「工芸I」年間授業計画 1年 組 番: 氏名

前期予定授業時数 (BC:22 DE:24 FG:24 HI:22)

日	月日	制作内容	自己チェック	備考	計画 (予定・技法調査等)
1	/				○陶器/名札/板作り/2時間
2	/				素焼 4/25(月)
3	/				釉掛け BC 6/10 DE 5/9 FG 5/11 HI 5/9
4	/				本焼 6/13(金)
5	/				○陶器/湯のみ/板作り/6時間
6	/				素焼 5/27(金)
7	/				釉掛け予定 BC 6/7 DE 6/3 FG 6/1 HI 6/3
8	/				本焼 6/10(金)
9	/				○陶器/マグカップ/板作り/6時間
10	/				素焼 6/25(土)
11	/				釉掛け予定 BC 6/28 DE 6/27 FG 6/29 HI 6/27
12	/				本焼 7/1(金)
13	/				○陶器/組皿/設計図, 板作り, 白化焼, 兼付/6時間
14	/				素焼 9/23(金)
15	/				白化焼掛け BC 10/4 DE 10/6 FG 10/6 HI 10/6
16	/				釉掛け予定 BC 10/11 DE 10/12 FG 10/17 HI 10/12
17	/				本焼 10/15(土)

前期バツ 9月21日(水)17:00 前期評価対象は名札、湯のみ、マグカップ、関連プリントです。

前期作品提出にあたり何かあれば下記に書いてください。

後期予定授業時数 (BC:29 DE:28 FG:30 HI:30)

日	月日	制作内容	自己チェック	備考	計画 (予定・技法調査等)
1	/				
2	/				
3	/				
4	/				
5	/				
6	/				
7	/				
8	/				
9	/				
10	/				
11	/				
12	/				
13	/				
14	/				
15	/				
16	/				
17	/				

全期予定授業時数 (BC:51 DE:52 FG:54 HI:52)

後期バツ 3月7日(金)17:00 後期評価対象は組皿、選択課題、関連プリントです。

後期作品提出にあたり何かあれば下記に書いてください。